

船橋市社会科学セミナー通信 第147号

12.14土報告



勉強会会場はいつもの「プラウドタワー船橋」。
今回の出席者は、①会場担当で事務局長の大野 肇先生(行徳高校)と②佐藤一巳(前原小) ③冨澤眞也(大穴中) ④中谷佳子(飯山満小) ⑤田崎靖晃(八木が谷中) ⑥齋藤美夏(若松中) の各先生と⑦会長の池田(八木が谷中と宮本中で初任者指導)の合計7名。今回は残念ながら目標の10名には達することができませんでした。

1本目:「新聞づくり」の授業をやってみて

中谷佳子先生(飯山満小)

大野肇先生は今年小学校4年生を担当して、年度の初めから4つの単元で「新聞づくり」を取り入れた授業をしてきました。それを今回は、「児童の追究意欲を継続させる社会科学習をめざして」というテーマで、組合の研究大会で発表したものをもとに報告してくれました。

(↓ 以下はその要点のみ記述)

研究主題：児童の追究意欲を継続させる社会科学習をめざして

研究副題：新聞づくりを通して

1 主題設定理由

これまでの社会科学習では、導入段階で「なぜ?」「どうして?」「調べてみたい」と意欲に溢れている児童たちも、学習が進むにつれて追究意欲が減退していくことがあった。目的意識を持って調べ学習を進め、確かめ、まとめる段階まで、意欲を継続させることが課題であった。

2 研究仮説

仮説Ⅰ：問題解決型学習に新聞づくりを取り入れることによって、児童の追究意欲を継続させることができるだろう。

仮説Ⅱ：児童が作成した新聞を、自分たちの力で地域に広め、呼びかけていくことで、より意欲が増すだろう。

3 研究仮説について

(1) 仮説Ⅰについて

- ①「問題解決型学習」(省略)
- ②「新聞づくり」

新聞社の新聞記事作成工程を知り、これは問題解決型学習の過程と同じだと直感した。そこで、単元構成を「問題解決型学習で新聞づくりをする」と考えて以下のようにした↓

- 1)つかむ・たてる：社会的事象に出会って心を揺さぶられ、問題意識をもとに取材して調べてみたいと考える
- 2)調べる：取材の前に徹底的に下調べをし、質問を考え、取材(見学)に出かける
- 3)確かめる：取材で分かったことを持ち寄り、編集会議(グループ会議)で問題解決を図る。
- 4)まとめ：編集会議結果をもとに実際に新聞づくりをして分かったことをまとめる

③「追究意欲の継続」

追究意欲を最後まで継続させるために、学習の最後で新聞づくりをすることを告げる。新聞を書くとなると見学前の下調べも徹底的になる。徹底的に下調べして見学してくると見学が真剣なものになる。見学が真剣になると、調べてきたことをグループで出し合い、学級全体で確かめ合う意欲につながり、そうした意欲が最後の新聞づくりに結びつくだろう。

(2) 仮説Ⅱについて

児童は、できあがった新聞をぜひ誰かに見てもらいたいと考える。それを地域の人に見ていただけるなら、新聞づくり(学習活動)にもより一層意欲がまし、最後まで意欲が継続するだろう。

4 研究の内容と実践

(1)新聞社の「出前講座」により、今後の新聞づくりの動機付けをはかる

(2)新聞の基本的な書き方を学ばせる<単元：ごみの処理と利用。個人新聞>

①A4判用紙を3段に区切ったシンプルな形式の新聞。

②新井先生からほめていただいたことは児童の意欲におおにつながった。

(3)見学をまとめる新聞づくり<単元：火事からくらしを守る。4人グループ新聞>

①グループ新聞の作り方

1)模造紙半分の大きさの方眼紙を2枚用意する

2)2枚に記事の割り方を書いておき、1枚は台紙、1枚は記事を書く紙とする

3)記事を書く紙は、見出しや紙面の大きさに合わせて切っておく

4)分割した紙に各自の分担分を書き上げて、台紙の上に持ち寄る

②教科書・副読本・インターネットと徹底的な下調べをするという意欲が強くて、「このポスターは何だろう」「マンホールにもいろいろあるんだね」など、写真1枚1枚よく見ていた

③下調べなしで見学するのと、メモの取り方や見学態度に意欲の違いが表れた

④児童の20項目以上の質問に後日回答を頂けたことも意欲につながった

(4)各自が学習問題を解決するための個人新聞<単元：事件や事故からくらしを守る。個人新聞>

①学習問題の答えが分かる新聞をつくろうと呼びかけて、教師が単元の中心概念をとらえ単元を構造化したことを児童の新聞の「面割り」に生かしたことで、学習問題を解決するための新聞となった

②「顔も知らない私のことを守ってくれるなんてすごい」と話してくれた児童がいた。

③「書くこと」が苦手な児童への指導

「書くこと」が苦手な児童は何を書いて良いか分からないことが多い。単元の構造化の際の観点を示して、ノートはどこを記事にすればいいのか具体的に示したことで、何を書けば良いか理解して書き上げることができ、喜びと自信を感じていたようだ。

(5)できた新聞を地域の人に読んでもらう<単元：水とくらし。4～5人グループ新聞>

①水道局の出前講座の前に、下調べの時間をとったら、徹底的に調べていた。

②「調べる」の活動が終わった後、ダムの渇水の話や水質汚染のことを話し合った。「みんなで水を守らなければいけない」という意見が出て来て、「水を守るために、地域の人に水道のことを呼びかける新聞づくり」となった。

③地域の人が集まる施設探しをして公民館や児童ホームなど7施設を選び、担当を決め、グループごとに依頼の電話をかける練習をして電話をかけた。緊張したようだが、「電話の人はとても優しくかった」「早く貼りに行きたい」などと大喜びであった。

5 成果と課題

(1)成果

①「つかむ・立てる」段階

1)回(単元)を重ねるごとに、新聞のテーマ=学習問題となってきた。

2)単元の初めから終わりまで、学習問題とまとめる活動を意識した学習になってきた

3)新聞づくりを楽しみにする児童が増え、社会科学習全体の意欲継続につながった

②「調べる」段階

1)どの単元でも児童は徹底的に取材し質問するために、下調べに意欲的に取り組んで、教科書や副読本を熟読した。

2)新聞記事に必要な情報を収集し、整理し、活用するという情報活用能力が育った。

3)見学に「疑問を解決する場」という大きな役割ができて、見学の仕方が充実した。

4)見学で新たに生まれた疑問には、後日、回答を頂けたことも意欲につながった

③「確かめる」段階

1)確かめる段階で、調べたことを持ち寄り、全体として問題解決を図る活動では、児童が調べたことをどれだけ理解したか、それをどれだけ分かりやすく伝えられたかが大きかった。

2)「まとめる段階」での新聞作成に向けて、編集会議では、新聞のレイアウトや見出しや内容の割り付けの話を通して、調べたことが交流されて豊かな学び合いが生まれた。

④「まとめる」段階

1)他者を意識して書くことを繰り返すことで、確かな文章力がついた。

2)新聞の書き方を単元ごとに段階的に指導したことで、児童はどんどん自信を深め、次の新聞づくり(学習)への意欲につながった。

3)できた新聞を地域の人に読んでもらう活動は、新聞づくり全体の意欲継続につながった

(2)課題は、(紙面の関係で省略)

6 結論

(1)児童アンケートから

「事件や事故からくらしを守る」単元の後、社会科が好きかアンケートをとった。34名中33名が好き、1名が嫌い、という結果であった。嫌いと言った児童は「めんどくさいから」と答えてい

たが、「水とくらし」の学習後は「新聞づくりはむずしうだなどと思っていたけどいいにたのしかった」と感想を書いている。

(2) 児童の感想から

「3年の時の社会科より全然4年の社会科の方が好き。新聞づくりは、調べる、もっと調べる、まとめる、わかりやすくかきあげるまでの全部がおもしろい」

2本目：中学校3年公民分野：「市場価格」の授業

池田義光

池田は現在、初任者指導をしています。先日参観した、宮本中学校 君塚佳祐先生の授業がすばらしかったので、本セミナーでは池田が少しアレンジして、模擬授業をやってみました。

[授業展開]

T：海外旅行に行ったことがある人はいますか？

T：その中でハワイに行ったことのあるひとは？

T：いつ頃、いくらぐらいで行けたか覚えていますか？

T：今日は、ハワイに12月に出かける計画を立ててみたいと思います。4人グループのT字隊形にしてください。(旅行社のパンフレットを各グループに配布)

T：5日間の日程で、次の日付で出発する、一番安いグレードのホテルでの旅行の料金を調べてください。12/17、12/18、12/19、12/20 出発

T：それでは料金を教えてください。

S：12/17は84,800円。12/18は98,800円。12/19は123,800円。12/20は152,800円。

T：なぜこんなに違いがあるのか？グループで考えなさい。

S：学生の休みがあるから。社会人も休みをとる。クリスマスがある。

T：クリスマスや休みだとなぜ高いのですか？

S：旅行に行く人が多いから高くなる

T：この写真を見てください。これは黄金のサンマです。普通のサンマは1匹100円から200円ですが、このサンマは1万円もするそうです。なぜそんなに高いのですか？

S：数が少なくて珍しいから。希少価値。

T：数が少なくて珍しいとなぜ高いのですか？

S：珍しいのでたとえ高いお金を出しても買おうとする人が何人もいるから

T：机を元に戻してください。

T：今日は、価格が上がったり下がったりする「市場価格」について学びます。

T：価格と結び付きが強い言葉として、需要と供給という言葉があります。[板書]需要＝買おうとする量 供給＝売ろうとする量

T：さっきのハワイ旅行の例とサンマの例を、「需要」と「供給」という言葉を使って価格が高くなることを説明しなさい。

S：ハワイ旅行の例は、12月の後半になるほど「需要」が増えるのに「供給」が増えなくて、価格が上昇する。サンマの例は、黄金のサンマは「需要」は多いのに、「供給」が極端に少なくて価格が高くなる。

T：「需要」「供給」と「価格」の関係について、説明してください。

S：①需要が供給より多いときは、価格は上がる

②需要が供給より少ないときは、価格は下がる

③需要と供給が等しいときは、価格が安定する

T：このように市場で売り手と買い手の競争で上がったり下がったりする価格を「市場価格」といいそのうち③の価格を「均衡価格」と言います。

(需要と供給の法則の需要曲線と供給曲線の図示をして改めて説明する)

T：市場価格で決まるもの(値段が激しく上がったり下がったりするもの)には他にどんなものがありますか？

S：株・金・ドルや円・野菜や果物・花など

3本目：知っ得ニュース 20

池田義光

[1]「減反」問題について (紙面の関係で省略)

1 現在、「減反」問題についてどんなことが検討されているのですか？

- 2 「減反」廃止の背景とねらいは何ですか？
- 3 なぜ急に「減反」廃止が検討されることになったのですか？

[2] 特定秘密保護法案について (紙面の関係で省略)

- 1 「特定秘密保護法案」とはどんな法案ですか？
- 2 石破幹事長の「テロ発言」と「特定秘密保護法案」とはどのような関係があるのですか？
- 3 安倍政権は、たとえ強行しても、なぜ「特定秘密保護法案」を成立させたのですか？
- 4 「特定秘密保護法案」の問題点は？
- 5 秘密の指定についての「第三者機関」について説明してください

[3] イランの核合意について

- 1 イランの核合意について説明してください
 - (1) 11月23日、イランと米・露・中・英・仏・独の6か国の間に、イランの核問題に関する合意ができた
 - (2) イラン核協議の合意事項
 - <イランは>①濃縮度5%を超えるウラン濃縮の停止 ②保有する20%濃縮ウランを燃料棒または5%未満のウランに転換する ③重水炉建設の中止 ④IAEAの査察強化
 - <6か国は>①今後6ヶ月は新たな制裁をしない ②原油輸出収入42億ドルの資産凍結の解除
- 2 この合意の意義について説明してください
 - (1) イランによるホルムズ海峡封鎖が避けられた
 - (2) イスラエルによるイラン空爆が避けられた
 - (3) イランの核武装化に対抗してアラブ諸国の核武装化が避けられた
 - (4) イラン革命から35年、激しく対立してきたアメリカとイランが歩み寄った
 - (5) この合意は、今後1年間かけて包括的合意をさぐる「第1段階」となる
- 3 なぜイランはこれまでの方向を転換したのですか？
 - (1) 8月に強行派のアフマディネジャド大統領から穏健派のロハニ大統領に交代
 - (2) これまでの欧米諸国と日中などによる経済制裁が効果を挙げて、経済が苦しくなっていた
 - (3) 核開発は金がかかり、財政を圧迫していた

[4] その他 (紙面の関係で省略)

- 1 最近出た衆議院選挙(最高裁)と参議院選挙(広島高裁岡山支部)の憲法判断は？
- 2 遺族年金判決について説明してください
- 3 教科書検定基準が変わるとは？
- 4 道徳の教科化の動きについて教えてください
- 5 2012年のPISAテストの結果を教えてください
- 6 中国が設定した防空識別圏とは何ですか？何が問題なのですか？
- 7 「毒大陸」とは何ですか？なぜそう呼ばれるのですか？
- 8 安倍政権の「武器輸出三原則」の見直し論議について説明してください

1月セミナー予定 1月18日(土)

<勉強会>は、プラウドタワー船橋1階入口 **3時**集合

[内容]①知っ得ニュース ②報告者募集中 ③その他

※終了後 船橋駅周辺で 6:30頃から<懇親会>

⇒出欠席をできれば、2週間前までに池田宛てにお知らせください



プラウドタワー(船橋北口)

★社会科セミナーのHP(ホームページ)をリニューアルしました!

URLは <http://f-syakaika.org> で見るができます

「船橋市社会科セミナー」で検索すると2つヒットしますが、新しい方をクリックしてください

★HPから出欠の連絡をお願いします

上のHPの右肩の「メンバーズサイト」をクリック⇒次の画面で「新規登録」をクリック⇒次の画面で、ユーザー名とパスワードとメールアドレスを入れて、「新規登録」をクリック⇒元の画面で、今登録したユーザー名とパスワードを入力⇒出欠画面から、「出席」又は「欠席」を入力